

## 公共施設再配置・町有地有効活用 町民ワークショップ開催報告

「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」の作成に向け、優先的に取り組むテーマについて町民ワークショップを開催した。

### 1. ワークショップ概要

#### 1) テーマについて

今年度の町民ワークショップでは、シンボル事業から下記の2つのテーマを設定した。

##### ①テーマ1：東京大学果樹園跡地の活用を考えよう

東京大学果樹園跡地を魅力的な交流拠点として、どのような場所にしたいか、実現に向けた取り組みとして何ができるかについて考える。

##### ②テーマ2：公共施設の再配置・管理運営を考えよう

公共施設のサービスの向上や効率的な管理運営のため、利用しやすい予約方法や民間ノウハウの導入、施設再編の方向性などについて考える。

#### 2) 開催概要

町民ワークショップは、テーマ1、テーマ2ともに各5回開催した。

回数	【テーマ1】 東京大学果樹園跡地の活用を考えよう	【テーマ2】 公共施設の再配置・管理運営を考えよう
第1回 7/21	○ワークショップの概要 ○講演「サードプレイス、エリアブランディング」 ～自宅や仕事場から離れた心地のよい第3の居場所となる 交流拠点づくりと、二宮らしさ・二宮ならではの発見～ 講師：入川秀人氏 (入川スタイル&ホールディングス代表取締役/チーフプロデューサー) ○オリエンテーション	
第2回 9/2	○講演「公共空間の利活用」 ～町民の誇りとなる公共空間とは？～ 講師：飯石藍氏（公共R不動産/リージョンワークス合同会社 ディレクター） ○「居心地がよい公共空間」、「友人を連れていきたくなる公共空間」について考える	○公共施設の現状と課題 ・施設、サービス、コストについて
第3回 9/30	○講演「新しい暮らしのヒント」 講師：さわだ いっせい氏 (YADOKARI 株式会社 共同代表取締役) ○「東京大学果樹園跡地活用の戦略プランを共有する」 事業性と管理運営を学びコミュニティ形成プランをつくる	○講演「公共施設の再編計画を考える」 講師：山崎俊裕氏（東海大学工学部教授） ○東海大学大学院学生による発表 「湘南二宮町の建築・都市研究」 ○公共施設の管理運営 ・利用方法の統一化、公民連携導入検討、受益者負担の適正化
第4回	10/28 ○シミュレーション ・第1～3回迄のアイデアと意見をもとに、 具体的なイメージを共有し、実現に向けた 夢と課題の整理を行った	10/14 ○シミュレーションゲーム（その1） ・公共施設再配置シミュレーションゲーム
第5回	11/11 ○シミュレーション：現地 ・第4回の検討結果の検証	11/4 ○シミュレーションゲーム（その2） ・公共施設再配置シミュレーションゲーム

### 3) 参加人数

	合計	内訳	
		テーマ1 東京大学果樹園跡地の活用を考えよう	テーマ2 公共施設の再配置・管理運営を考えよう
第1回	31人	16人	15人
第2回	20人	13人	7人
第3回	26人	14人	12人
第4回	22人	9人	13人
第5回	17人	11人	6人

# 第1回 基調講演の概要

## 基調講演：サードプレイス、エリアブランディング

～自宅や仕事場から離れた心地のよい第3の居場所となる  
交流拠点づくりと、二宮らしさ・二宮ならではの発見～

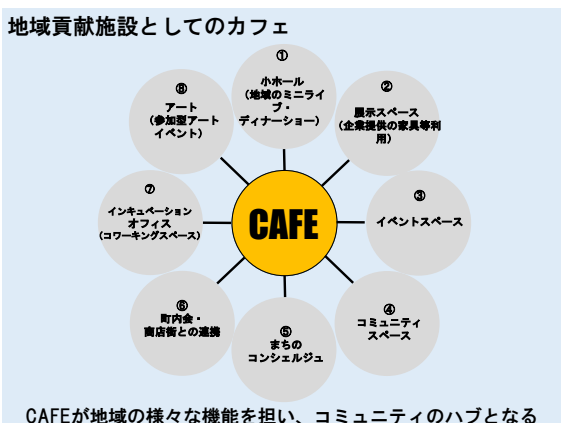
基調講演講師 入川秀人氏

事業開発から業態開発、街づくりまで幅広い分野で活躍している。  
特に、東急沿線の都市開発や TSUTAYA TOKYO ROPPONGI、UT STORE HARAJYUKU の店舗プロデュースなどで高い評価を獲得。現在は、これまでの実績や蓄積したノウハウ、独自のマーケティング手法等を基に、関連企業の企画および開発業務のほか、まちづくりや地域ブランディングに関する社会実験や、教育・出版事業などをメインに精力的に活動を行っている。



### 講演要旨

- ・サードプレイスとは、自宅や職場、学校から離れた、自分らしくいられて、自分の大事にしていることや町へどのように関わりたいかなどを地域の人と忌憚なく話せる場所であり、入川氏は、サードプレイスという考え方をカフェという空間で展開してきました。
- ・カフェの定義：誰もが気軽にコミュニティにアクセスする (Community Access for Everyone)
- ・カフェを中心としたまちづくり事例をご紹介いただき、人が集う交流拠点の実現に向け、発想のきっかけとなるようなお話をご提供いただきました。



## 第 2 回 基調講演の概要

### 基調講演：公共空間の利活用

～町民の誇りとなる公共空間とは？～

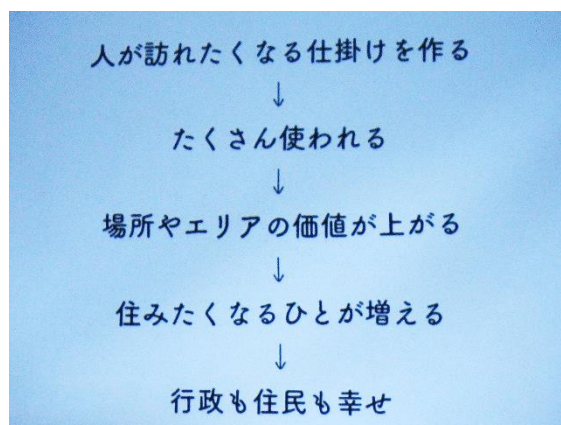
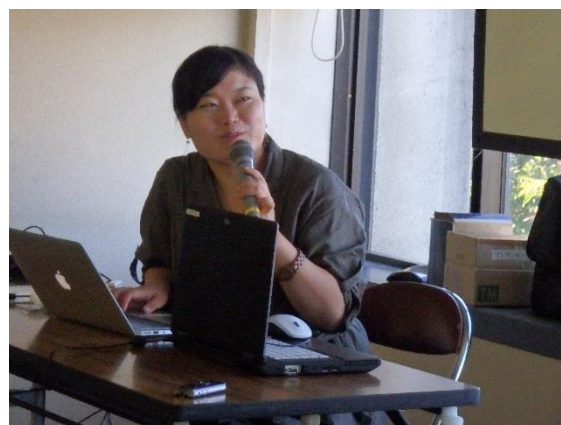
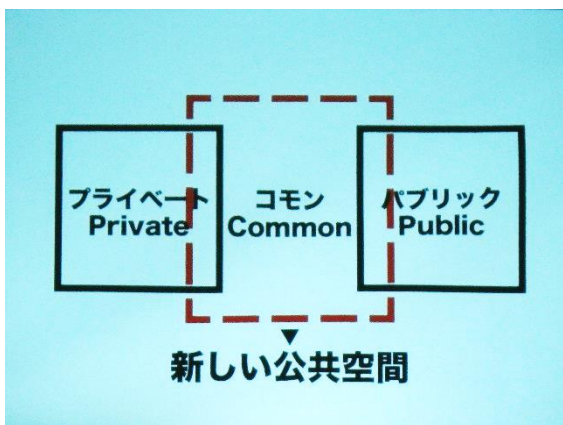
基調講演講師 飯石藍氏

コンサルティング会社にて自治体向けの業務改善支援業務などに従事した後、企業 CSR の企画支援、全国の NPO の経営支援などを手がける企業での勤務を経験。2014 年より、公共施設・公共空間をもっと面白くするためのメディア「公共 R 不動産」の立ち上げに参画し、全国各地のまちで公民連携・リノベーションまちづくりのプロジェクトに伴走者として携わる。



#### 講演要旨

- ・ 公(パブリック)と民(プライベート)の立場を超えて連携しながら、新しい公共空間という形で概念を作り、色々な方が公共空間に携われる形や仕組みを作ったり、使いたい人に情報を届けたりという活動を実践されており、多数の事例とあわせてご紹介いただきました。
- ・ 事業手法として従来の全体計画から基本・実施設計、開発という大きな流れとなる「ウォータフォール型」から小さく色々なものを作り続けて検証しながらステップアップさせる「アジャイル型」がメジャーになってきており、東京大学果樹園跡地での実践などについてもアドバイスをしていただきました。



## 第3回 基調講演の概要【テーマ1】

### 基調講演：新しい暮らしのヒント

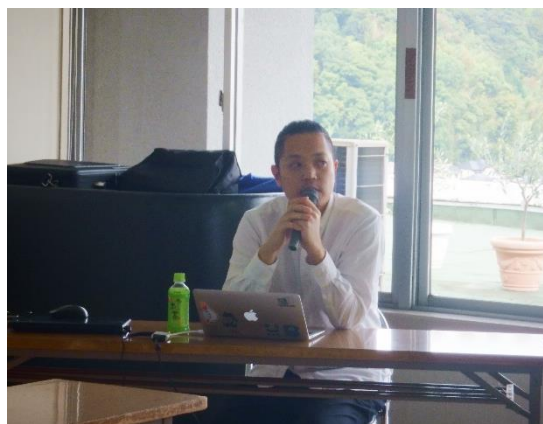
基調講演講師 さわだ いっせい氏

返子市に在住し、ミニマルライフ・多拠点居住・スモールハウス・モバイルハウスを通じ、暮らし方の選択肢を増やし、新たな豊かさを定義し提案する「YADOKARI」を2012年に立ち上げ、世界中の小さな家やミニマルライフを紹介する「未来住まい方会議」の運営や、スモールハウス「INSPIRATION」を発表する活動を実践されています。YADOKARI は、現在、二宮団地にて“さとやまライフ”をキーワードに再編プロジェクトを展開し、新しい団地暮らしを発信しています。



#### 講演要旨

- ・タイニーハウスという小さな家を中心に、自由な暮らし・世界中を旅する暮らし・日本にはないような新しい暮らし方について、メディア上での発信・建築企画プロデュースと販売、イベント企画運営など多数の事例とあわせてご紹介いただきました。
- ・新しい暮らしのヒントとして、単純に小さな家だけでなく、車輪がついてどこでも移動できる家(動産)のイベント利用や拡充の可能性についてもお話しいただきました。



第3回 基調講演の概要【テーマ2】

基調講演：公共施設の再編計画を考える

基調講演講師 山崎 俊裕氏

東海大学工学部建築学科教授

専門分野：建築計画、環境心理・環境行動、公共施設の再編計画論

平成 28 年度寒川町公共施設等総合管理計画外部策定委員会委員長

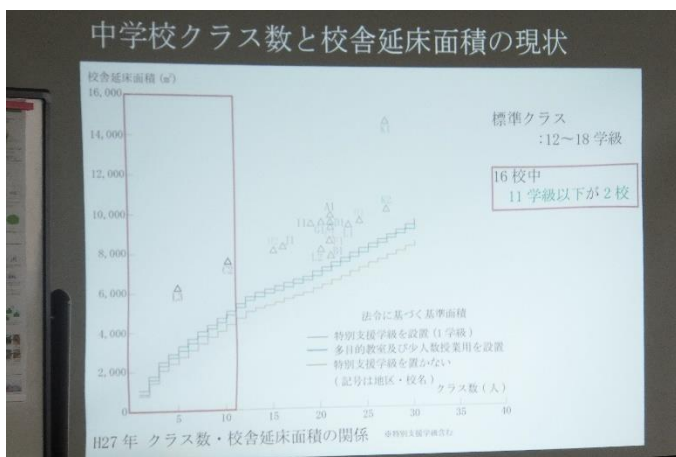
平成 28 年度南足柄市公共施設等総合管理計画策定委員会委員長

などを歴任。



講演要旨

- ・二宮町の公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員会の委員であり、アドバイザーとして、専門家の立場から助言・指導していただいている山崎教授に公共施設の再編計画についてご講演いただきました。
- ・また、東海大学大学院の学生に二宮町における取組み「湘南二宮町の建築・都市研究一邸園文化と地域の魅力を活かしたまちづくりと公共施設再編整備の提案」の発表いただきました。



## 第1回 オリエンテーションー町の課題やリソースー

テーマ1「東京大学果樹園跡地の活用を考えよう」では、NPO法人西湘をあそぶ会代表理事・原大祐さんにファシリテーターとして、参加者の皆さんの議論のきっかけづくり、議事進行をお願いしました。

右に掲げたキーワード4点について、3グループに分かれて意見を出し合ってもらい、最後に代表者にまとめを発表していただきました。

- 1 課題  
二宮町が抱える課題
- 2 リソース  
二宮町の資源
- 3 面白い人、すごい人
- 4 ポテンシャル  
東大果樹園の可能性



### チーム1

目標としては遊びの場。  
今は子どもも大人も遊ぶ場所が少ない。  
お金が無くても、ゴールが決まっていなくても、この場所を使って、情報発信しながら少しずつ作ってどんどん広がっていく。  
面白い所楽しい所には人が集まるし、楽しさというのは、人を巻き込むことができるのではないかと思う。



- 1 ・ お金がない  
課 ・ 土地がないのでお金が集まらない  
題 ・ 若い世代が集まらない、高齢者が多い  
・ 遊べる公園がない(遊具、ボール遊びなど)  
・ 緑が多いのに触れられる場は少ない  
・ 町民自身が二宮の良さに気付いていない  
・ 飲食店が少ない、企業が来ない  
・ 高齢者を資源として活用

- 2 ・ ちょうどよい大きさの町  
リ ・ 海、吾妻山、空が広い、緑が多い  
ソ ・ 人が優しい、閉鎖的でない  
ス ・ 不動産相場がリーズナブル、何かを始めるのにリスクが低い  
・ 都内に一時間ぐらい(通える距離)  
・ 大型店舗が集まっている  
・ 高速が近い、遊び場が近い

- 3 ・ 二宮が好きな人、二宮を盛り上げようとしている人が多い  
面白 ・ 自然や子どもを中心に考えて生活している人達が多い  
い人 ・ 空き家を活用する(リノベ)パン屋さん  
・ たびするくま ※イベント：昼飲みマルシェ  
・ おきなわんナイト  
・ にのみや子ども自然塾

- 4 ・ 歴史、自然に触れることができる場  
ポ ・ 歴史があり町民が知っている  
テ  
ン  
シ  
ヤ  
ル

## チーム2

遊びは教育に比べると軽んじられることがあるけれど、子どもは遊ばないと育たない部分もあるので、子どもも大人も一緒になって、とことん遊べる場所にしていきたい。  
子どもと農(果樹園・農業)をキーワードとした教育、生きる力を養う場所として手がけたらよいと思う。



- 1・何もない、知名度低い、財政力がない  
課題  
・町が歩きにくい、道路がせまい  
・イベントがしょぼい、集う場が少ない  
・遊ぶ場所がない(ボール遊び、雨天時)  
・保育園の選択肢がない、空き家が多い  
・不便(買い物、医療)、駅前がさびしい  
・自然が活用されてない  
・若い人は減少、高齢者にはやさしくない

- 2・ラディアン存在  
リ・図書館子どもスペース  
ソ  
・駅が使いやすい、アクセスが良い  
・町民活動(団体)が多い  
ス  
・水が良い  
・温暖な気候、みかんの北限、オリーブ  
・吾妻山と海、川に近い  
・物価は安め、土地安い、電車すわれる

- 3・ブーランジェリーヤマシタさん  
面  
・domother 種まく母  
白  
・コスプレイヤー studio Q  
い  
・KUMIKI PROJECT  
人  
・昆虫博士

- 4・文化的建物  
ポ  
・天然記念物的なバツタがいる  
テ  
・湧水  
ン  
・オリーブの可能性 peace  
シ  
・元東大のブランド、東大が選んだ場所  
ル  
・自然塾の存在

## チーム3

平たく人が集えて、果樹を活かしたガーデンとか、既存のグラウンドでのスポーツ・健康づくりや、広さを活かしたキャンプなど、いろんなことができる公園のような場所としたい。  
町には多方面でキーパーソンとなる若い方がいて、暮らし方やものづくりなどで、面白くて新しい取り組みがされている。



- 1・ブランド力がない  
課題  
・一色小の生徒が少ない  
・吾妻山公園を活用しきれていない  
・若い人が町に関心がない  
・グラウンドが少ない  
・高齢化  
・財源資金がない

- 2・交通の便がいい  
リ  
・気候が温暖  
ソ  
・海、山の自然が有り交通の便がない  
ス  
・さかな、朝市(月1)  
・温泉がある  
・買い物に便利  
・人がほどよく少ない  
・車を停めるスペースが多い

- 3・KUMIKI PROJECT  
面  
・太平洋不動産  
白  
・nicoyoga  
い  
・「海の近く」編集長  
人

- 4・近くに温泉がある  
ポ  
・栗、イチヨウなど果樹が多い  
テ  
・陽当たりが良い  
ン  
・古い建物がある  
シ  
・運動場がある  
ル  
・猪、狸、蛇など多様な動物がいる



## 第2回 居心地のよい公共空間とは

テーマ1「東京大学果樹園跡地の活用を考えよう」では、基調講演に引き続き飯石さんを交え、参加者同士で右に掲げた課題について、2グループに分かれて意見を出し合い、最後にグループの代表者がまとめを発表しました。

発表後、ファシリテーターの原さんと飯石さんからフィードバックをいただきました。

農、自然をテーマに学びの場（遊び場）

感想のシェア：使いたくなる公共空間とは 10分

未来が楽しくなる日常を描く

友人をつれていきたい場所

居心地が良い公共空間とは 40分

### Aチーム

東大跡地に残された由緒正しい建物をメインストリートにして、民泊ゲストハウスや、同じ趣味で繋がれる人が集まれる場所とする一方、一人の時間を大切にしたい人が静かに過ごせる空間もつくりたい。

グラウンド周辺は芝生でなく、クローバーなどの原っぱでよいがキャンプが出来る場所があるとよい。キャンプ施設は防災機能も兼ねられるとよい。

外で食べる食事は美味しいのでBBQなど屋外スタイルとしたい。

夜、大人が集まれるバーがあるとよいが、トラブルの原因にもなりそうなので別の場所に任せてもよい。

A地区を太陽光発電付の駐車場として、車を駐車するエリアと歩行者のための空間を分けるとよい。

温泉スタンドの活用も出来るるとよい。



使いたくなる公共空間とは？

- ・遊びを考えるとということが大事。
- ・みんなが集まれる場所。
- ・遊びとお金を生み出していかなければならない。資金力がキーとなる。

行ったことがある魅力的な場所は？

- ・ちひろ美術館とその周辺（長野県）
- ・白馬のログキャンプ（長野県）
- ・大磯野外カフェ「tao 海賊船」
- ・清澄白河のCafe

## Bチーム

キャンプ場など自然をテーマに活かした施設がいいのでは。大きな枠組として、町民がメインに使うエリアと、外から人や会社を呼んで収益を上げるエリアを考える。町の人と外の人、両方が有効的に利用できて楽しめる感じになるとよい。具体的には現在も残っている果樹を活かしたり、奥のスペースを共同の菜園場にしたりして、収穫したものを BBQ で食べられる場所があるといい。入口付近など静かなエリアにはツリーハウスをつくる。駐車場はもちろん必要なので、入口付近に設ける。管理棟の前に、休憩スペースや大人も子どもも利用できる食事スペース、あらゆる年代がくつろげる場所、ワークショップのスペースなどをつくる。外から呼んだ人とのバランスを取りながら、皆が使えるようなものを点在させていく。ブランド力のありそうな既存施設は、町の方や障がい者の方のスペースとして活用しながら残していきたい。



使いたくなる公共空間とは？

- ・野球が出来たり、子どもの自然塾が開かれたり、子どもが安心して遊べる場所としてどう活かしていくかが重要。
- ・幅広い世代、大人も遊べる空間にしていくのが今後の課題。

行ったことがある魅力的な場所は？

- ・御殿場高原 時之栖（静岡県）
- ・道志の森キャンプ場（山梨県）
- ・相模原・銀河の森プレイパーク、鎌倉文学館、平塚里山（神奈川県）
- ・羽根木公園（東京都）

## 第3回 東京大学果樹園跡地活用の戦略プランを共有する

テーマ1「東京大学果樹園跡地の活用を考えよう」では、基調講演に引き続き、さわださんを交え、参加者同士で右に掲げた課題について、2グループに分かれて意見を出し合い、最後にグループの代表者がまとめを発表しました。

- ・第2回WS作業のおさらい。
- ・まとめた課題を使い、SWOT分析※を行い、戦略プランを共有する。

※SWOT分析：企業などの組織が目標を達成するために、強み strengths、弱み weaknesses、機会 opportunities、脅威 threats の四つの指標に基づいて自己評価を行う分析手法。



### Aチーム

- ・小さい町だからこそ親しみが持てることもある。小さい規模であることがそもそも機会なのでは。
- ・少子高齢化が進んで、空き家が多い。
- ・組み合わせで何ができるかを考える。
- 緑が少ないという弱みに対して、緑が多くある吾妻山や東大跡地をもっと上手に活用し、発信していく。
- 少子化を逆に、少ない子どもに質の高い教育環境、お金、時間、余裕をつぎ込むスタイルがでているので、教育が強いという特色が町の財産になる。
- ・東大跡地で教育と多様なコミュニティを組み合わせで何かできるのではないか。
- ・東大跡地ではトイレや洗い場などの水周りがハードルになっている。
- ・ネットの普及で在宅勤務の人がたくさんいるが、小さなコワーキングオフィスがあれば、小さなコミュニティが生まれる。
- ・野外キャンプのプログラムを作って東大跡地で学びの学校みたいなものがあつたらいいのではないか。これは不便さを売りにするので、現状の整備がされていない状態でもできる。サバイバル学習体験。
- ・大人向けには自然農園。安曇野など遠方までお金を払って習いに行く人が居るので、著名人による庭園講演など大人のための学校を作っては。



【Aチーム】

S(強み)	W(弱み)
<p>程よい大きさ、程よく少ない人 吾妻山 海、山、果物 優しい人、活動団体の多さ オープン 空き家、リーズナブル 都会との距離 買い物利便性 車移動の便利 観光地に近い 温暖な気候</p> <p>東大ブランド 東大が選んだ場所 文化的建物、果樹 運動場、自然塾、湧水、温泉 小動物や昆虫</p>	<p>高齢化 認知度 財政資金がない 大きな病院ない 遊び場が少ない 集う場所がない、イベントがしょぼい 緑が多いが触れられる場が少ない</p>
O(機会)	T(脅威)
<p>ex) 田舎暮らし関心 増 若い移住が増加傾向 コミュニティへの関心</p> <p>世代間、田舎特有の疎外感がない・壁がない 仕事の多様性（インターネットでもできる） 小さい町への親しみ SNSでの発信 何も無いのも良い？（ゴチャゴチャしてない） 雑誌・メディア・団地発信・暮らし方イメージ 空地がある</p>	<p>ex) 少子高齢化 廃校問題</p> <p>大磯にはロングビーチがあるけど二宮にはない 空き家が多い （大きな）会社がない</p>

	S(強み)	W(弱み)
	<b>SO(強みを活かして機会を勝ち取る)</b>	<b>WO(弱みを補強して機会を勝ち取るには)</b>
Q 機会	<p>ex) 東大ブランドを活用 暮らしやすさ、子育てのしやすさの可視化 自然体験の早朝的な場所へ 巣土得てコミュニティが醸成できる場所へ</p> <p>高齢化だから(子どもが)みんなにかわいがられる 自然をユニークな学び場・二宮の特色としてアピールできる ↓ 【教育】放課後の過ごし方、学童など多様なコミュニティの関係性の中で、子どもを育てられる風土がある 子どものための野外キャンプに東大を活用</p>	<p>ex) 親和性のある若い人への認知度の向上</p> <p>吾妻山の登山道コンクリートをウッドチップに 緑を思いっきりアピールできる東大 水回りがあればもっと色々つかえる（キャンプ、イベント） 二宮町トレイル整備（駅から中里口まで） よそもの扱いされない 中高生雨の日の遊び場</p>
	<b>ST(強みを活かして脅威を機会にかえるには)</b>	<b>WT(弱みから最悪のシナリオをさける)</b>
I 脅威	<p>20-30年前の古いかっこ悪い家をリノベで魅力的にするモデルを作る 在宅勤務・空き家活用・コワーキングオフィス 町民運動会、子どもからお年寄りまで(楽しめるイベント) 大きい企業がないから地域でお金を回せるしくみがあれば</p>	

青字：事務局で事前に記載した事項。

## Bチーム

- ・「こういう店がある」という傾向がなく、新規出店のイメージを持たせやすい。例えば鎌倉とか場に合わないと思えないが、二宮にはないので、チャレンジしやすい場所と思う。
- ・Wi-Fi環境や長期滞在しやすい場所がない、仕事しやすい場所・カフェがない→造りやすい。
- ・土地が安いのでチャレンジしやすい。
- ・自然の充実、世代間交流のしやすさ。強みでもあるが、人に対するオープンであることがチャンス。
- ・新しいコミュニティモデルが生まれにくいのは何か構造にネックがあるのではないかと思うので、参加型のコミュニティづくりをしていく。
- ・教育に関して、今後のAO入試では受験勉強より色々な体験をしてきた子がよくなる。
- ・防災・サバイバル技術が学べる、作る事を学べる、染め物、野草を食べる、野草を覚える、昆虫を食べるなどが体験できて、ドッグランなど(多様なメニューに取り組み)いろんな人があつた場所の存在を知って、いろいろな人達が来やすく、日常的に体験・学べるところにしたらどうか。
- ・二宮は手わざをもっている人が居て、そういう人達を講師に迎えて生き方や技を学んではどうか。
- ・東大のOBが懐かしがって、つぶしたくないと思っている人も多い。教育に使うとバックアップしてくれるかも。



【Bチーム】

S(強み)	W(弱み)
<p>程よい大きさ、程よく少ない人 吾妻山 海、山、果物 優しい人、活動団体の多さ オープン 空き家、リーズナブル 都会との距離 買い物利便性 車移動の便利 観光地に近い 温暖な気候</p> <p>東大ブランド 東大が選んだ場所 文化的建物、果樹 運動場、自然塾、湧水、温泉 小動物や昆虫 高低差</p>	<p>高齢化 認知度 財政資金がない 大きな病院ない 遊び場が少ない 集う場所がない、イベントがしょぼい 緑が多いが触れられる場が少ない</p> <p>仕事する場所が無い 駅前地価が高い 高低差</p>
O(機会)	T(脅威)
<p>ex) 田舎暮らし関心 増 若い移住が増加傾向 コミュニティへの関心</p> <p>二地域居住 自然回帰 お店が無い、出店の余地あり 土地が安い 仕事をつくりやすい 世代間交流しやすい、壁が無い 徒歩で行ける商店への需要</p>	<p>ex) 少子高齢化 廃校問題</p> <p>虫食い開発 保育園良くない 学校遠い 空き家 増 住宅大規模造成されると雰囲気変わっちゃう</p>

	S(強み)	W(弱み)
	<b>SO(強みを活かして機会を勝ち取る)</b>	<b>WO(弱みを補強して機会を勝ち取るには)</b>
O 機会	<p>ex) 東大ブランドを活用 暮らしやすさ、子育てのしやすさの可視化 自然体験の早朝的な場所へ 巣土得てコミュニティが醸成できる場所へ</p> <p>Challengeしやすい 土地がある、交通便利で他から人も来る 小商をつくる 入ってくる人をコントロールして人の「質」をつくる 子どもが自然にふれながらあそぶ</p>	<p>ex) 親和性のある若い人への認知度の向上</p> <p>子どもが自然にふれながらあそぶ オープンスペースそのまま残したい、たき火ができちゃうような 何もないから新しいものを立ち上げやすい お客さんを集めながらクラウドファンディング 小さく始めて失敗しても痛くない</p>
	<b>ST(強みを活かして脅威を機会にかえるには)</b>	<b>WT(弱みから最悪のシナリオをさける)</b>
T 脅威	<p>空き家リノベーション 住むだけじゃなく「店」「場」</p>	<p>丘の上の住宅。空き家になったら農地で活用 高台ごとのコミュニティをしっかりとさせる 空間でお金を稼ぐ 野草や昆虫など、そこでとれたものをたべてみる 人口は増やさず、来て使ってお金を落としてもらう</p>

青字：事務局で事前に記載した事項。

## 第4回 東京大学果樹園跡地活用のシミュレーション1

テーマ1「東京大学果樹園跡地の活用を考えよう」では、これまでのワークショップの意見をもとにしたイメージ図がファシリテーターの原さんより提示されました。このイラストをベースにした意見交換の他、右に掲げた課題について意見を出し合いました。

- ・リソースの再整理・・・使ってくれる人は誰か？
- ・イメージ図について・・・改善点や懸念事項など
- ・実施スケジュール・・・1～5年目を考える
- ・来年度の実証実験について・・・来年度イベント



### ■ イメージ図について(原さん)

今までのワークショップで出た皆さんの話を膨らませ、「自分たちでつくって学ぶビルディングパーク」というイメージで作りました。トイレや駐車場の位置が難しいとか他のメニューが欲しいとか意見を聞いていきたいと思います。

● リソースの再整理  
使ってくれる人は誰か？

どこで

誰が

何を

どれくらいの頻度で

巻き込めるリソースは??

● イメージ図について

配置などの改善点

周辺などに考慮した場合の懸念事項

アクセスなど

場所の名前

● 実施スケジュール

1年目

2年目

3年目

4年目

5年目

● もし来年度あなたが実証  
実験(イベント)を行う  
としたら

1回

2回

3回

4回



● ドッグラン

- ・現在もグラウンドで犬を運動させたい人がいる。
- ・現在は町内にドッグランがないため、茅ヶ崎や大井、松田あたりまで行く。
- ・潜在需要は多いと思う。
- ボランティアによる運営や、しつけ教室などイベント開催も実現性があると思う。

● 学童(保育)

- ・現在の学童は活動範囲や場所、時間に制限がある。
- ・勉強を上級生が下級生に教えてあげるとか、勉強が終わったら、すぐ隣のグラウンドで遊べるとか、ダンスやスポーツの練習がのびのびできる環境をつくってあげたい。

● ガーデニング

- ・百合が丘にあるお店は感じが良く、畑をやるのに相談に行ったことがある。
- ・ボランティア団体「よろぎ会」には、とても木に詳しい方たちがいる。

● 朝市

- ・「ラディアンみんなの朝市」はかなり盛況だが、朝7時から9時までと時間が短い。

● 井戸

- ・井戸があつたらいい。隣町では井戸を緊急時の飲用に登録されていたり、墓地の管理用にあつたりする。
- ・伝統的な上総掘り(かずさぼり)工法で自ら掘ってみるのも楽しい体験となる。

● 駐車場

- ・イベント行方上で駐車場は重要。不足すると周辺からの苦情が増えて開催を反対される。
- ・C地区に駐車場をまとめるのが良い。イメージ図の配置では高低差があるため、東側にまとめる方が良い。
- ・B・C地区の間の道路を南側にまとめて(拡幅)整備するのがいいと思う。相互通行できる幅員を確保する。
- ・アスファルト舗装でなく、ウッドチップとかナチュラルな感じも素敵だと思う。

● トイレ

- ・入口近くにあらゆる方が使えるトイレが欲しい。
- ・奥に位置するキャンプ場付近に、水場と共に必要。
- ・イベントで借りる簡易トイレでも快適なものも多い。
- ・防災の観点での整備も必要。

● スケジュール

- ・定例化できるようなイベントを小さく始めて、3年位の間で徐々に大きく育てていく感じ。
- ・5年目までに建物の利活用検討を進めていく。

● 来年度の実証実験

- ・防災キャンプや野外デイキャンプスポーツ、フェスなどのイベントを開催したい。



## 第5回

# 東京大学果樹園跡地活用のシミュレーション2

### どんな場所か

- ・擁壁の圧迫感がある。
- ・高速道路の騒音は余り感じない。



- ・ここ数年、池の水位が低い。
- ・ビオトープとして利用したい。



- ・レトロな雰囲気素敵。
- ・2階からの眺望も良いしランドマークにもなる。



- ・簡易な整備で駐車場になりそう。敷地内で50~60台は確保できる。



- ・温室は少し手を入れれば使えそう。
- ・雨天のイベントスペースにはどうか。



- ・北側の高台は結構広い。
- ・自然を活かして冒険広場に。
- ・民家が近い。



- ・梨畑は蔓の除去やワイヤー整備をすれば復活しそう。
- ・パイプを利用してハンモックが設置できないか。



- ・グラウンドが素晴らしい。
- ・東側の民家が思った以上に近い。



## どこでなにをするのか

- ・斜面を利用したりして自転車コースを作りたい。  
・池をビオトープとして生き物を飼いたい。
- ・学生宿舎はレトロで素敵！  
・ぜひ活用したい。  
・学びの場のランドマークとして残したい。
- ・グラウンド脇のスペースで仮設イベントなどを行う。  
・子どもの遊び場、工作イベントなど。
- ・グラウンドは残す。  
・野球以外のスポーツもできる多目的利用をしたい。  
・現在もフリスビーやグラウンドゴルフなどに利用されている。  
・サッカーなどの利用にはフェンスの強化が必要。
- ・裏山探検、冒険広場。  
・ボーイスカウト活動（キャンプ、工作、飯ごう炊飯）など  
・自然体験ゾーンとして野外学習、動物飼育、狩猟教室など  
・ドッグランにも適している。
- ・現状の更地を整地、ラインを引いて駐車場 50～60 台確保したい。  
・舗装はしなくても、砕石ぐらいは必要か。  
・道路沿いを駐車場にすることが考えられる。
- ・ガーデニング教室を開催する。  
・ドッグランも考えられるがB地区の方が望ましい。
- ・トイレと水場の整備が課題。  
・町に公衆トイレの整備を要望したい。

自分たちで遊んで学ぶ  
ビルディングパーク  
**NINOMIYA BUILDING PARK B**

## だれが担っていくのか

- ・来年度までは一色イーグルスがB地区の貸付を受けている。再来年度に向けてどのような組織・体制で考えるか。
- ・組織づくりの方法として、組合・協議会・LLC（合同会社、法人格有り）・LLP（有限責任事業組合、法人格無し）などが考えられる。
- ・来年度、現在、東大果樹園跡地利用されている方たちとワークショップ参加者を中心に組織のかたちを考えていく。
- ・高校生のボランティアもパワーがある。

## どのように進めて行くか

- ・来年度はイベントを開催したりして、将来像を可視化していく。
- ・できること・やりたいことを考え、運営方針・方式や必要な経費なども検討していく。
- ・複数の活動テーマが並行して相互関与するかたちで活動を盛り上げていくべき。
- ・活動資金として、現状で町が委託している管理費（草刈り）や地方創生推進交付金の活用などが考えられるのではないかと。

## 第1回 オリエンテーションー公共施設の使い方ー

テーマ2「公共施設の再配置・管理運営を考えよう」では、東海大学工学部建築学科・山崎俊裕教授をアドバイザーにむかえました。

今回はオリエンテーションとして、参加者の皆さんの自己紹介と普段の公共施設の使い方や課題などを共有しました。

最後に、次回に向けた「身近な公共施設しらすシート」を配布して、次回提出をお願いしました。



- 1・二宮中や町民運動場、東京大学果樹園跡地で野球を行っている。
- 公共施設について
- ・町民運動場などでサッカーを教えている。
  - ・地域集会施設を子どもの居場所づくりに使っていきたい。
  - ・東京大学果樹園跡地でパラスポーツ支援をしている。
  - ・駅前町民会館で車椅子レクダンスを支援しているため、廃止後の代替施設について気になっている。
  - ・ラディアンを仕事場として活用している。
  - ・温水プールが気に入っている。
  - ・海を活かした公共施設があるとよい。
  - ・住人が公共施設をどのように使っていきたいかが重要。
  - ・利用されている施設は、なるべくお金をかけずに有効活用していきたい。

- 2・施設の予約が大変。
- 公共施設の課題
- ・保育園までの通園に苦労している。子育て支援を拡充してほしい。
  - ・子どもを持つ親として、子どもの減少を実感しており、小学校の今後を思案している。子どもの数は減少傾向にあるが、子育ての環境を整えないことには子どもは増えない。
  - ・町民センターでボランティアをしている。中井町のグラウンドを使うこともあるが利用料が高い。二宮町のグラウンドは利用料が安い、日陰がなかったりと設備に課題がある。
  - ・ラディアンは施設として素晴らしいが古くなってきている。
  - ・町民センター3階を手話サークルで利用しているが、参加者は階段の昇降が大変。
  - ・一色小学校区地域再生協議会において、国の補助金は規制があり、活動しにくいと感じた。「コミュニティのための施設」について話したい。
  - ・二宮町で写真を撮影している。町に展示する施設がなく、活動場所は主に東京となっている。
  - ・百合が丘保育園は駐車場がない。子育てサロンは駐車場が1つしかない。
  - ・ラディアンは施設利用料と駐車代の両方の支払いは高いと感じるが、他の方はどう思われているか聞きたい。

- 3  
その他
- ・若い世代がどんどん流出している。
  - ・子ども達へのIT教育ができるとよい。
  - ・二宮町は子どもを育てる環境として、とてもよかった。
  - ・リタイアを機に、二宮町へ移住した。移住後しばらく、東京まで通勤していたが、電車で座れるため問題なかった。
  - ・横浜まで通勤しやすい。
  - ・今まで様々な所に住んできたが、二宮町は住民の方がすごく良いと思う。
  - ・二宮町の方は地域愛があるように感じる。町の長所を公共施設の運営にも生かしてほしい。
  - ・町の行政が保守的。
  - ・引っ越してしばらく経つが、地域とつながれていないと感じる。町の情報が入ってこず、不思議。
  - ・二宮町は消滅可能性都市である。小中学校を中心とした町の運営を行うことがいいのではないか。



## 第2回 公共施設の現状と課題

テーマ2では、まず各施設の概要や施設に係る費用面などを含めた公共施設の現状について全体で共有しました。

分類毎に施設やサービス、コストの視点で参加者の間で課題を話し合いました。

今回の課題を踏まえ、次回は、町が課題解決策として検討している「利用方法の統一化」、「公民連携の導入」、「受益者負担の適正化」について考えます。



### 庁舎（役場庁舎、教育委員会事務所、町民サービスプラザ）

#### 【施設の課題】

（役場庁舎）

- ・高齢者に坂がづらい。駅前町民会館の場所が良い。
- ・職員のスペースが狭く、相談しにくい。
- ・圧迫感がある。暗い。

#### 【その他】

（役場庁舎）

- ・駅から近い。
- ・町のシンボルとなる施設

### 貸館（町民センター、駅前町民会館）

#### 【施設の課題】

（町民センター）

- ・裏の出口が開いたままで3階のトイレが利用しにくい。
- ・鍵やエアコンなど設備の修繕や更新してほしい。

#### 【サービスの課題】

（町民センター）

- ・当日利用可としてほしい。
- ・個人利用ではなく団体利用向けの予約方法で、今のニーズに合っていない。

#### 【その他】

（貸館全般）

- ・予約システムは、既存のシステムならすぐ導入出来るのではないかな。

### 福祉施設（保健センター、福祉ワークセンター）

#### 【施設の課題】

（保健センター）

- ・エレベーターがない。

#### 【サービスの課題】

（保健センター）

- ・健診を役所か保健センターかどちらかに統一してほしい。

#### 【その他】

（保健センター）

- ・子育てサロンと一緒にあったらよい。

## スポーツ施設（町立体育館、町民運動場、武道館、町民温水プール、山西プール、袖が浦プール）

### 【施設の課題】

- （スポーツ施設全般）
- ・ 駐車場がない、容量不足の施設が多い。（町民運動場）
  - ・ 何もない。（袖が浦プール）
  - ・ 車でアクセスしにくい。

### 【コストの課題】

- （町民温水プール）
- ・ 維持管理費がかかり過ぎ。廃止でも良いのでは。

### 【サービスの課題】

- （スポーツ施設全般）
- ・ 大会などの開催が多い。他の目的でも使いやすくしてほしい。（町民温水プール）
  - ・ 利用料金が安く、町外の利用者が多い。（町民運動場）
  - ・ 駐車場もあるので、イベントに開放してほしい。

### 【その他】

- （町民温水プール）
- ・ トレーニングルームとジャグジーがよい。（袖が浦プール）
  - ・ 袖が浦プールの場所は、海が一望でき、二宮らしさがある。二宮をPRできる施設がほしい。
  - ・ 袖が浦プールの場所にカフェがほしい。

## 文化施設（生涯学習センター ラディアン、ふたみ記念館）

### 【施設の課題】

- （生涯学習センター ラディアン）
- ・ シンボルと言えるか？外観までお金をかけられない。中はお金がかかっている居心地がいい。

### 【その他】

- （生涯学習センター ラディアン）
- ・ 坂上の町民センターよりラディアンのほうが通いやすい。
  - ・ テラスで山が見えてよい。

## 教育施設（二宮小学校、一色小学校、山西小学校、二宮中学校、二宮西中学校、学校給食センター）

### 【施設の課題】

- （学校全般）
- ・ 空き教室が増える。他の用途に使えないか。

### 【その他】

- （学校全般）
- ・ 学校を中心とした町民のスペース（ミーティングルームなど）を作るとよい。
  - ・ 一色小と山西小に保育園を併設して、駅前にも分園を設置してはどうか。
  - ・ 学校施設を有効活用したい。
  - ・ 学校を拠点にコミュニティを守る。教育を絡めたイベントを実施。

### 【コストの課題】

- （学校全般）
- ・ 学校が経費・面積的に大きい。数だけ減らす訳にはいかない。教育も考える必要。

## 地域集会施設（児童館、老人憩の家、公会堂、防災コミュニティセンター）

### 【施設の課題】

- （老人憩の家）
- ・ 廃墟化している。

### 【サービスの課題】

- （地域集会施設全般）
- ・ 老人憩の家などはその地区に住んでいる人がいないと使えない。
  - ・ 排除されている感じを受ける。

### 【その他】

- （地域集会施設全般）
- ・ WEBで申し込めるようにしたらどうか？

## 子育て関連施設（百合が丘保育園、百合が丘子育てサロン、栄通り子育てサロン）

### 【施設の課題】

（百合が丘保育園）

- ・不便。他の場所へ移ってもよい。
- ・収益が上がっているのに、この古さはない。
- ・駐車場がない。車で出勤か駅に駐車するしかない。近隣迷惑になるほど渋滞する。
- ・町営が少ない。（選択肢が少ない）

### 【サービスの課題】

（百合が丘保育園）

- ・一時保育は1人しか不可能。
- ・一時保育の金額が高い。
- ・民間との違いが出せる便利な保育園が町営にはない。
- ・教育の質が低い。町が質の高い保育園を供給してほしい。

### 【その他】

（子育て関連施設全般）

- ・駅前町民会館を保育園にしては？
  - ・子育て関連を充実すると活性化出来るのでは？
  - ・保育園や幼稚園などと小学校を一緒にするのがいいのでは？
- （百合が丘子育てサロン）
- ・老人の施設と一緒にできれば地域の人に相談出来る。公会堂にあると良い。

消防施設（分団詰所）やその他（駅北口・駅南口自転車駐車場）への課題は上がりませんでした。

## 第3回

# 公共施設の管理運営について

### 第3回 ワークショップのまとめ

テーマ2「公共施設の再配置・管理運営を考えよう」では、山崎教授と東海大学大学院の学生に引き続きご参加いただきました。

2班で「利用方法の統一化」、「スポーツ施設の一体的な管理運営と公民連携」、「受益者負担の適正化」について考え、最後に意見を共有しました。



#### ①利用方法の統一化について

二宮町の施設の利用方法や近隣の自治体の施設の利用方法を説明した後、話し合いを行いました。

##### 【1班】

	期 待	課 題
利用方法の統一化	<p>【ほしいスペース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約しなくても使えるスペースをつくってはどうか。</li> <li>・飲食ができるスペースがあるとよい。</li> <li>・若者が自由に使えて集まれる場がほしい。</li> <li>・若者向けに音楽ができるような防音室をつくってはどうか。</li> </ul>	<p>【予約開始日の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民センターの予約開始時期では大きなイベントはできない。ラディアンと同様に使用日の10ヶ月前にしてほしい。</li> </ul> <p>【利用時間の延長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・割増料金を設定して早朝など時間外利用もできるようにしてはどうか。</li> <li>・夜間も勉強できるように図書館の学習スペースを開けてほしい。</li> <li>・シルバー人材の活用など地域住民による運営とすれば、利用日や利用時間を増やせるのではないか。</li> </ul>
予約システム	<p>【他の自治体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市のようにwebで町内施設一覧の空き状況が確認できるようにしてほしい。</li> </ul>	<p>【予約システムの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもでも予約できるようなわかりやすいシステムにする。</li> <li>・利用料金と使える備品を一覧で明記してほしい。備品は写真付きの説明があると良い。</li> </ul>





【2班】

	期 待	課 題
利用方法の統一化	<p>【予約のわかりやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全施設同じ予約方法に統一されるとわかりやすく便利。</li> </ul> <p>【当日利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当日空いていても借りられない。当日予約を導入してはどうか。</li> <li>・ミーティング室などは当日空いていればすぐ予約できるようにしてほしい。</li> <li>・予約者が利用時間に来なければ、キャンセルする。当日の空きコマが増やせる。</li> </ul>	<p>【利用時間の設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラディアンの利用時間は2時間ごとにしてはどうか。</li> </ul> <p>【留意すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民センターと駅前町民会館は同じ日に直接予約に行く必要があるため、どちらかを諦めるしかないので改善してほしい。</li> <li>・全施設について確認できるものがなく、各施設に問い合わせなくてはならないので、改善してほしい</li> <li>・会議室と大ホールでは利用目的や用途が違う。利用目的や用途によって、予約開始時期を決めたほうが良い。</li> <li>・ホールなどはイベントの規模によって予約開始時期や方法を変えてはどうか。</li> <li>・窓口へ行くことに徒労を感じる。</li> </ul> <p>【運営者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公営ではなく住民主体の運営のほうがしがらみがなく、早く導入できるのでは。</li> </ul> <p>【他の自治体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市は体育館の予約期間が短い。</li> </ul>
予約システム	<p>【予約の早さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐ予約できるようになる気軽さがある。</li> </ul> <p>【予約の手順】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラディアンの予約を抽選によって行えるようにしたほうが良い。</li> <li>・町民センターは利用団体同士で話し合いのあと、空いているコマを抽選すればよい。</li> <li>・インターネットで申し込みのあとに抽選としてはどうか。</li> <li>・インターネットで状況をすぐに確認できるようになる。</li> <li>・当選しても本予約しなければ権利がなくなるようにしたほうが良い。</li> <li>・わかりやすさ重視にしてほしい。</li> </ul> <p>【経費削減】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約システムを導入して、少ない人数で施設の予約管理ができれば、人件費の削減につながる。</li> </ul> <p>【他の自治体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秦野市は、公民館で他の施設の空きを確認することができてよい。</li> </ul>	<p>【予約システムの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神奈川県予約システムがあるがスマホで使いにくい。</li> <li>・グーグルフォームなら予約のシステムをすぐ作れてセキュリティ上も問題ない。</li> </ul> <p>【サークル活動の継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全て抽選となった場合、全て外れたらサークル活動ができず困る。</li> </ul>

②スポーツ施設の一体的な管理運営と公民連携

指定管理者制度や近隣自治体の導入状況、二宮町のスポーツ施設の運営状況を説明した後、話し合いを行いました。

【1班】

	期 待	課 題
スポーツ施設の一体的な管理運営	<p>【運営日、運営時間が増える】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営日、運営時間が増える可能性があるのはメリットだと思う。</li> <li>・朝市開催日はラディアンの開館時間を早めるなど柔軟な対応をしてくれるのではないかな。</li> </ul>	<p>【公民連携以外の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市町村との広域化の運営などが考えられないか。</li> </ul>
公民連携の導入	<p>【広域利用の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間が運営すれば利用が広域化し、二宮を知るきっかけになる。</li> <li>・広域化すれば利用者増を見込むことができ、収益増につながるので積極的に取り組むべき。</li> <li>・広報や情報発信につながる。</li> </ul> <p>【ノウハウの活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者に委託することで「本業のノウハウ」が期待できる。</li> </ul> <p>【他の自治体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島はスポーツ施設の運営をコナミに任せていて設備などが充実していた。</li> </ul>	<p>【公民連携の必要性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間委託の経緯を住民へ説明し、ビジョンの共有をしたい。</li> <li>・町営を基本として考えていきたい。</li> <li>・そもそも施設が必要か判断してから公民連携について考えるべきではないか。住民アンケートを参考にしてほしい。</li> </ul> <p>【指定管理者への監視体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間委託が失敗した時、責任の所在はどうなるのか。軌道修正の難しさがある。</li> <li>・指定管理者のモニタリング機能が必要なのではないか。</li> <li>・収支結果の共有をしてほしい。</li> </ul> <p>【サービスの低下】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利益を優先した結果、サービスが低下する可能性がある。</li> </ul>

【2班】

	期 待	課 題
スポーツ施設の 一体的な管理運営	<p>【設備の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温水プールのトレーニングルームは小さく、機器が少ないが、良い機器が入るかもしれない。</li> <li>・トレーニングルームは、まとめていい機器を入れる方が良い</li> <li>・温水プールとトレーニングルームは一緒であるほうがよい。</li> </ul> <p>【個人利用枠の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設は団体登録必要。</li> <li>・町立体育館など予約は団体のみで個人で予約して利用することができない。</li> <li>・体育館使いたくても、団体登録を行ってからでないと利用できない。</li> </ul>	<p>【駐車場の不足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめると駐車場も一括管理となり課題となるのではないか。</li> <li>・現在も町立体育館と温水プールは駐車場狭く、満車になる。</li> </ul>
公民連携の導入	<p>【自主事業の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業などとの契約の仕方でさまざまな可能性がある。</li> <li>・指定管理者のイベントでは今までできなかったことができるようになると良いので期待してもよいのではないかな。</li> </ul>	<p>【町の取り組み姿勢】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設が新しくなるときに導入するべきではないか。</li> <li>・指定管理者の導入は難しいのではないかな。まず町がコスト削減のために他に取り組むべきことがある。</li> </ul> <p>【サービスの低下、料金の値上げ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスが良くなる半面、料金が上がるのではないかな。</li> <li>・民間を導入し、料金が上がると、利用者が減る。</li> <li>・希望を伝えても施設に反映されないのではないかと不安。</li> </ul>

### ③受益者負担の適正化

利用料金の考え方や二宮町と近隣自治体の利用料金の比較などについて説明を行った後、話し合いを行いました。

#### 【1班】

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">施設使用料の課題</p>	<p>【現状の料金設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラディアンは安いと感じる。</li> <li>・町民センターはもっと高くても良いが、山西プールで使用料が1人当たりの支出相当の1500円になったら、施設自体が必要ないと感じる。</li> </ul> <p>【情報の公表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支状況を開示してほしい。</li> <li>・経営状況を開示してほしい。</li> <li>・料金を上げるなら、それまでの経緯を開示すべき。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">施設使用料が値上げされたら</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付加価値をプラスできれば値上げも妥当。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">みんなが納得できる使用料金</p>	<p>【利用者の意見から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の利用者の意見から、料金決定してはどうか。</li> </ul> <p>【町外利用者の料金から上げる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内より先に町外利用者から値上げする。</li> <li>・町民割などの税金を払っているメリットがほしい。</li> </ul> <p>【収支のバランスに応じて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収入と支出のバランスを見て決める。武道館はトントンでいい例だと思う。</li> </ul> <p>【利用状況に応じて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のモニタリングをして利用者の偏りが無いか把握する。多くの人を使う施設は安くする。</li> <li>・利用率から設定する。</li> </ul> <p>【管理する人へインセンティブを与える】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費も削減されるため、管理を行う利用者には利用料金を安くすれば良い。</li> </ul> <p>【学生料金をつくる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生料金の設定があると良い。</li> <li>・町民センターは階段が多く若者向き。料金改定も含めて若者の利用向上を考えるべき。</li> <li>・バンド練習、カラオケなどの利用を見込んで学生料金でホールを使えるようにする。</li> </ul>

【2班】

<p>施設使用料の課題</p>	<p>【現状の料金設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラディアンの個人料金は安い、団体料金は高いと感じる。</li> <li>・温水プールが安すぎないか。</li> <li>・全般として安いが、ラディアンは高いと思う。</li> <li>・武道館など半面貸しがあるが、基本予約が被ることはないので、全面貸しのみにして料金を設定しても良いのでは。</li> <li>・近隣市町村より安いいため、町外からの利用者があるから料金設定は大事。</li> </ul> <p>【利用用途が限定的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用目的を1つに限定する必要はない。(イベントやスポーツなど様々使えるようにする)</li> <li>・イベント利用できる体育館</li> <li>・現状、二宮は帰って寝るところだが、深夜にバレーボール大会などができればおもしろい。</li> </ul> <p>【利用時間の設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町の施設は平日使えない、遅い時間は使う人が少ない。</li> <li>・時間がないため利用できない。</li> </ul>
<p>施設使用料が値上げされたら</p>	<p>【値上げしないほしい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・値段が高くなったら使わない。</li> <li>・町営は安いことがメリットである。</li> </ul> <p>【現状での値上げは反対】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備の状態が良くないが使用料が安いから納得している。今の状態のままで値上げは納得がいかない。</li> <li>・施設全般において、古くて居心地悪いのに高額だと納得がいかない。</li> </ul> <p>【夜間の利用ができるなら良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町に帰ってきてから使えるように閉館時間が遅くなるなら値上がりも仕方ない。</li> <li>・スポーツクラブは12:00までやっているのだから利用時間を延長してくれれば良い。</li> <li>・深夜料金の設定があっても良い。</li> </ul>
<p>みんなが納得できる使用料金</p>	<p>【町が決めればよい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、町が町と町民が負担する割合を決めるべき。</li> </ul> <p>【まちづくりの考え方に合わせる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設を安くして健康増進を図れば、医療費削減につながるのだから使用料を下げるのはどうか。</li> <li>・大人がスポーツすることは健康づくりの面からも重要である。値上げ・値下げは町の方針によって決めるべき。</li> <li>・体育館などは町民の健康のため料金を安くすることも考えられる。</li> <li>・地域ごとにコンセプトを決めて、料金もそれに沿って決めれば良い。例えば、子育て充実エリアは子育て関連施設を安くするなど。</li> <li>・コンセプトによって、施設の料金を下げるのか、上げるかを決めるべき</li> </ul> <p>【設備の状態に合わせる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資産価値、クオリティに対する料金設定をする。</li> <li>・階段が大変など施設の水準が低いと支払いたくない。</li> </ul> <p>【管理する人へインセンティブを与える】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センターなどは、団体利用した後に器具の確認や整備をするなら安くする。</li> <li>・現在もテニスコートは使った人が砂を入れるなどきれいに維持している。</li> </ul> <p>【利用者の意見を参考にする】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティングして使う人を把握して料金を決める。</li> </ul>

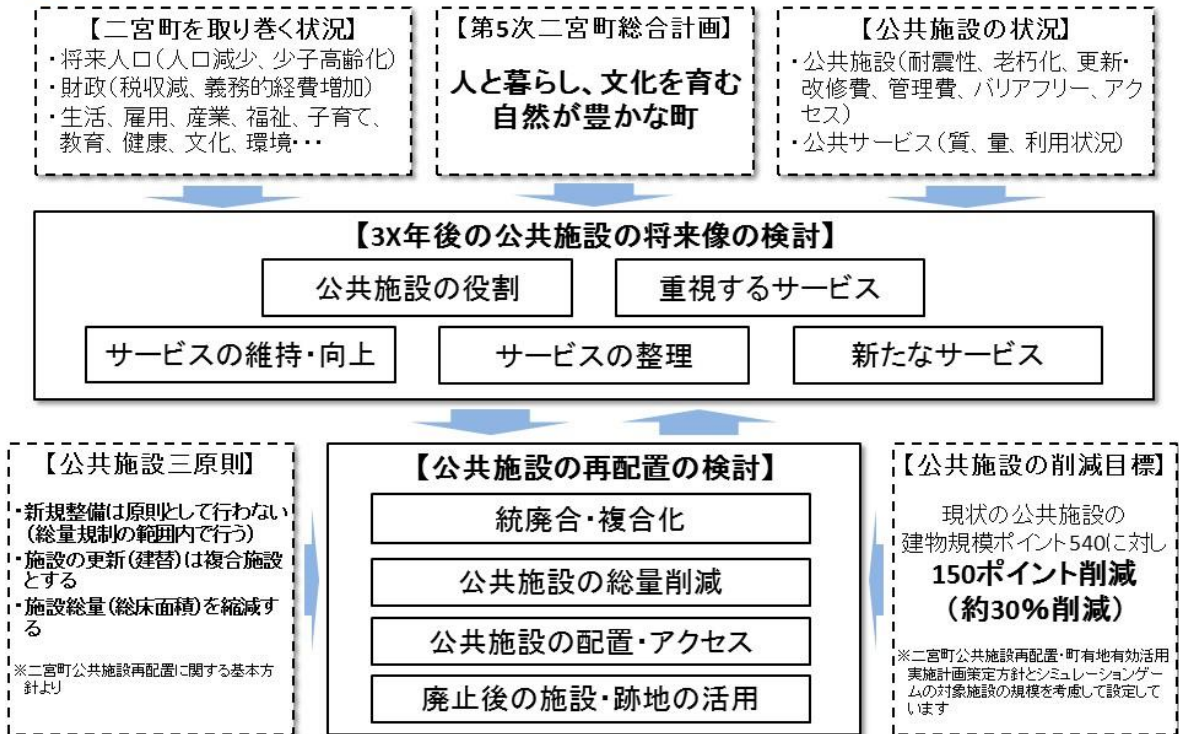
## 第4・5回

## 公共施設の再配置について

### 公共施設シミュレーションゲームの進め方

#### 第4～5回の進め方

##### ●公共施設再配置シミュレーションゲーム



#### 第4～5回の進め方

##### ●公共施設再配置シミュレーションゲーム

#### 第4回

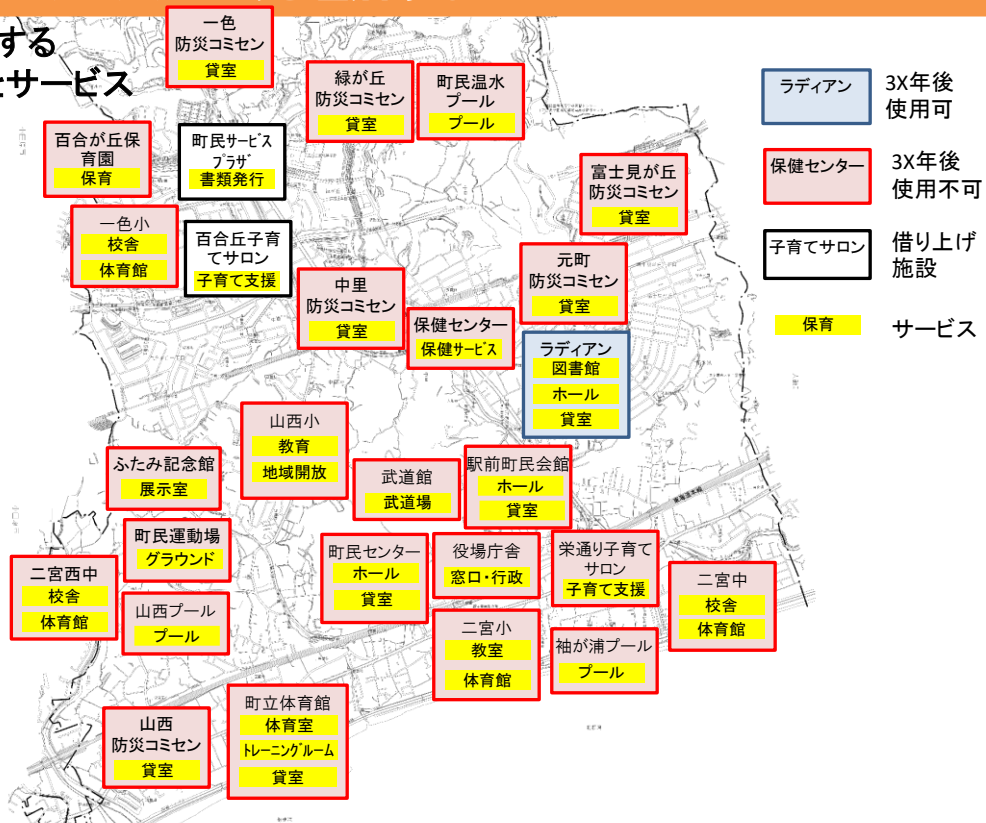
- シミュレーションゲームを理解する
- 公共サービスの将来像を考える
- 公共施設の統廃合・複合化を考える

#### 第5回

- 公共施設の総量削減を考える
- 公共施設の配置とアクセスを考える
- 廃止後の施設・跡地の活用を考える
- まとめと発表

## シミュレーションゲームを理解する

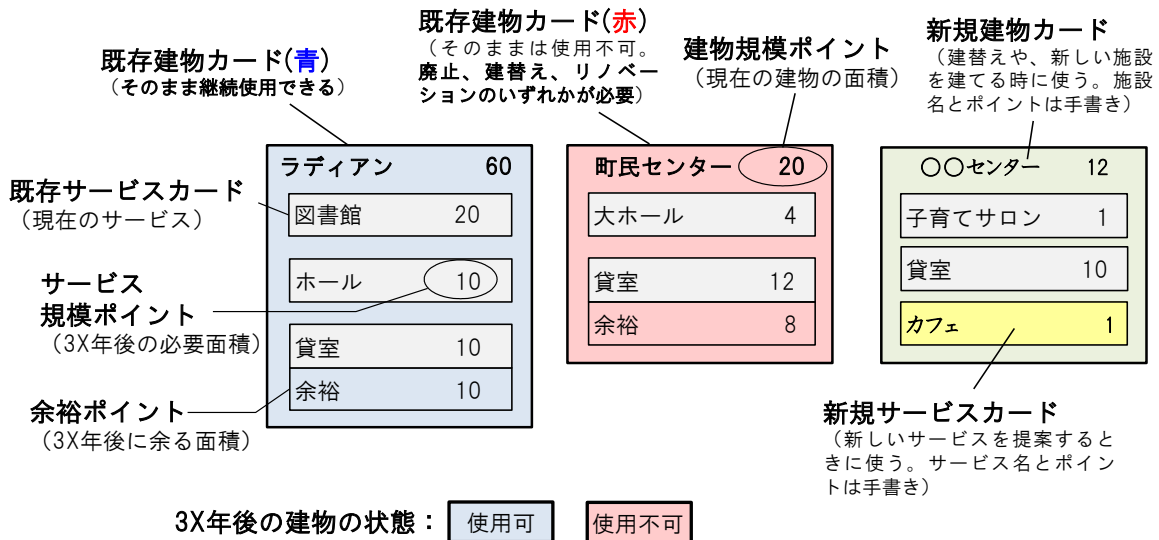
### ●対象とする施設とサービス



## シミュレーションゲームを理解する

### ●シミュレーションゲームの考え方

- ・3X年後の公共サービスの将来像を考えていただいたうえで、**公共施設の統廃合・複合化、総量削減、配置とアクセス、廃止施設・跡地の活用**を検討します。
- ・シミュレーションゲームは、「建物カード」と「サービスカード」を使って行います。
- ・サービスカードは、他の建物に移したり、異なる種類のサービスと組み合わせることができます。



## シミュレーションゲームを理解する

### ●削減目標

対象施設の建物規模ポイントの合計540ポイントに対し  
**3X年後に150ポイント(約30%)削減**

### ●シミュレーションゲームのルール

- ・削減目標150ポイントをクリアできるように再配置を考えてください。
- ・新規建物の規模ポイント=サービスポイントの合計 と考えてください。  
 (サービスが増えると建物の規模も増える)
- ・建替え・リノベーションの場合は、原則として、統廃合・複合化、または規模を縮小してください。
- ・サービスを分割して、複数の施設に配置する場合は、無地の既存サービスカード(グレー)を使ってください。(手書きでサービス名とポイントを記入)
- ・現在あるサービスのうち、「民間に任せてもよいもの」(例: 保育園は民間に任せる)や、「他のサービスで代替できるもの」(例: 武道は体育館で行う)は、廃止することができます。廃止したサービスは、「廃止サービスコーナー」に張り付けて、廃止した理由を書いてください。
- ・サービスを移動した時は、矢印等でどこから移動したか分かるようにしてください。

## シミュレーションゲームを理解する

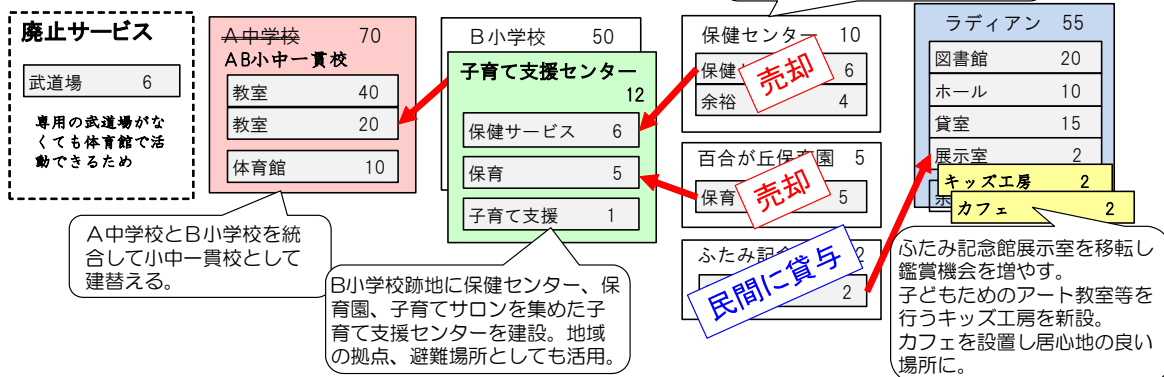
### <検討イメージ>

#### 【検討前】

198ポイント

<b>A中学校</b> 70 教室 40 余裕 20 体育館 10	<b>B小学校</b> 50 教室 20 余裕 20 体育館 10	<b>保健センター</b> 10 保健サービス 6 余裕 4	<b>ラディアン</b> 55 図書館 20 ホール 10 貸室 15 余裕 10
<b>武道場</b> 6 武道場 6	<b>百合が丘子育てサロン</b> 1 子育て支援 1	<b>百合が丘保育園</b> 5 保育 5	<b>ふたみ記念館</b> 2 展示室 2

#### 【検討後】 公共施設の将来像: 子どもたちが健やかに育つ環境づくり 61ポイント削減!!





## 第4回 公共施設シミュレーションゲームの途中経過 まとめ

2班に分かれて、将来の公共施設について話し合いながら、公共施設の統廃合を検討しました。

### 1班

#### ○駅前を子育て拠点に、町北部を地域の拠点に

- ・働いている人は、駅から町外へ行くことが多いが、高齢者は地域の中で活動する人が多い。
- ・駅周辺を商業施設など若い世代向けに開発し、北部は高齢者の拠点としてはどうか。
- ・車を持たない町外で働く人のためには、子育て施設が駅周辺に必要だと思う。
- ・駅周辺施設に子育て支援・保育、観光案内の機能があり、民間のカフェもあるとよい。



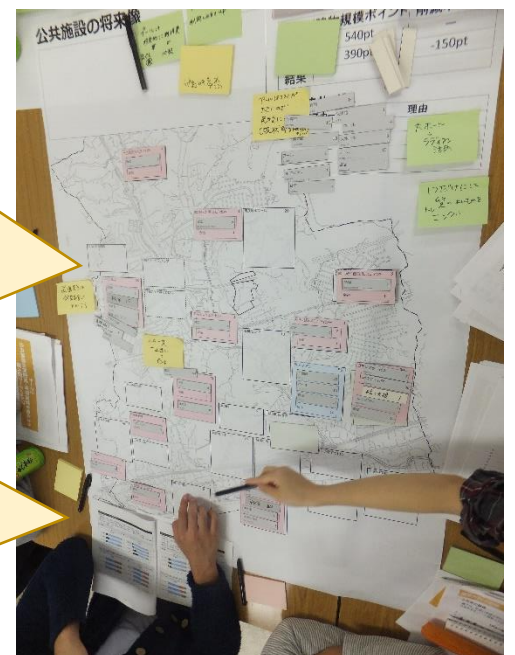
#### ○学校を地域の拠点として活用

- ・学校を地域拠点とし、多世代交流の場にしてはどうか。
- ・小学校と保育園などを統合し、跡地には娯楽施設を誘致してはどうか。
- ・二宮西中の建物を有効活用したらよいと思う。
- ・学校施設を統廃合して、廃校を小学生や未就学児の交流の場としてはどうか。
- ・子どものためには、学校は複数学級あった方がよいと思うので統廃合を行い、廃校の利活用を考えたい。



#### ○スポーツ施設の集約と効率化

- ・プールはコストが大きく、将来的な維持費が心配なため、民間に委託することも考慮すべき。
- ・現状として、プールは町外の利用者が多い。
- ・駅利用者のために、駅周辺に貸しスペースやトレーニングルームがあるとよい。
- ・町立体育館は海が見える好立地のため、観光拠点にしてはどうか。
- ・プールとトレーニング施設、あるいは、図書館とトレーニング施設を一つの場所にまとめると利用しやすくなる。
- ・施設数が少なくても、質のよい施設がある方がよい。



#### ○災害のリスクを考えた施設

- ・地域集会施設は一時避難場所となるため残すべきではないか。
- ・防災拠点は必要だと思われる。
- ・災害の危険性のある場所を避けて施設の配置をすべき。
- ・施設の統廃合をするのであれば、浸水被害などを考慮し、安全な場所を選ぶべきではないか。

## 第4回(途中経過) 1班

### ーコンセプトー

- ・町の中心に施設を集約化する。
- ・学校を統廃合し、地域の拠点にする。
- ・役場庁舎に様々な機能を集約する。
- ・学校の数を削減し、統合して新しくする。

### 建物規模ポイントの集計結果

	建物規模ポイント	削減ポイント
現在	540pt	-
目標	390pt	-150pt
結果	349pt	-191pt

地域の拠点として残す。

量を削減するかわりに、町の中央にある東大果樹園跡地に新しい学校を作って、学校の質を上げる。

役場を利便性の高いラディアンの立地に移転して、子育て支援、保健サービス、トレーニングルームと複合化する。

多世代交流と文化拠点を小学校に持たせ、習い事や美術鑑賞ができるようにしてはどうか。

感想

- ・数値に気を取られて駅前がスカスカになってしまった。
- ・かつては小中学校が1校ずつだったので今回の結果も無理ではないと思う。
- ・数字は達成したが、減らしすぎた気もする。

### 削減した施設・サービス

- 武道館
- 駅前町民会館 貸室・ホール
- 町民センター ホール
- 町民温水プール プール
- 袖が浦プール プール
- 町立体育館 貸室・体育室

### 一次回のポイントー

- ・駅前空間の使い方を再考する。
- ・役場庁舎跡地などの活用の方策を考える。

■第4回(途中経過) 1班ポイント集計表

施設名	サービス				規模ポイント		備考
	現在	Pt	検討後	Pt	現在	検討後	
役場庁舎	窓口・行政	30	窓口・行政 + 子育て支援(栄通り子育てサロン) 貸室(町民センター) トレーニングルーム(町民温水プール) 保健サービス(保健センター)	30 1 12 1 7	30	51	・役場庁舎を移転して新設
町民サービスプラザ	書類発行	1	廃止		-	-	・書類発行を一色小学校へ
町民センター	ホール 貸室 余裕	5 12 8	廃止		25	0	・貸室を役場庁舎へ
駅前町民会館	ホール・貸室	5	廃止		5	0	
保健センター	保健サービス 余裕	7 3	廃止		10	0	・保健サービスを役場庁舎へ
町立体育館	体育室 トレーニングルーム 貸室 余裕	14 1 3 2	廃止		20	0	
町民運動場	グラウンド	2	グラウンド	2	2	2	
武道館		5	廃止		5	0	
町民温水プール	プール トレーニングルーム	19 1	廃止		20	0	・山西プールを使用 ・トレーニングルームを役場庁舎へ
山西プール	プール	5	プール	5	5	5	
袖が浦プール	プール	2	廃止		2	0	
ラディアン	図書館 ホール 貸室 余裕	20 10 15 10	図書館 ホール 貸室 余裕	20 10 15 10	55	55	
ふたみ記念館	展示室	2	廃止		2	0	・展示を一色小学校へ
二宮小学校	校舎 余裕 体育館	40 25 10	廃止		75	0	・一色小学校と新しいA小学校へ
一色小学校	校舎 余裕 体育館	30 15 10	校舎 体育館 + 校舎(山西小学校+二宮小学校) 保育(百合が丘保育園) 書類発行(町民サービスプラザ) 子育て支援(百合が丘子育てサロン) 展示室(ふたみ記念館)	30 10 15 5 1 1 2	55	64	・更新時、サービスに合わせて、規模を増築し建替え
山西小学校	校舎 余裕 体育館	35 15 10	廃止		60	0	・一色小学校と新しいA小学校へ
二宮中学校	校舎 余裕 体育館	40 25 10	廃止		75	0	・新しいB中学校へ
二宮西中学校	校舎 余裕 体育館	40 20 10	廃止		70	0	・新しいB中学校へ
百合が丘保育園	保育	5	廃止		5	0	・保育を一色小学校へ
百合が丘子育てサロン	子育て支援	1	廃止		-	-	・子育て支援を一色小学校へ
栄通り子育てサロン	子育て支援	1	廃止		1	0	・子育て支援を役場庁舎へ
山西防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
緑が丘防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
富士見が丘防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
元町北防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
中里防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
一色防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
A小学校			校舎(二宮小学校+山西小学校) 体育館(二宮小学校)	60 10	0	70	・新設
B中学校			校舎(二宮中学校+二宮西中学校) 体育館(二宮中学校)	80 10	0	90	・新設
<b>合計</b>					<b>540Pt</b>	<b>349Pt</b>	(削減量:191Pt)

※1 余裕・3X年後に余る面積を想定 ※2 ラディアン以外の施設は3X年後更新の必要あり

## 2班

### ○まず役場から考える

- ・耐震に問題があるので、まずは役場の場所を考えるべきではないか。
- ・駅前の二宮小学校に役場をはじめとした機能を集約してはどうか。

### ○駅前が重要

- ・駅前の二宮小学校の跡に役場、体育館、駅前町民会館、町民センターの機能を集めてはどうか。
- ・保育園は駅前がよい。

### ○学校を地域の拠点として活用

- ・今ある小中学校の施設を最大限に活用し、他の施設を統合してはどうか。
- ・武道館を学校に集約してはどうか。
- ・二宮中学校はいい場所にあるため高く売れると思われる。
- ・小学校の空き教室利用で老人憩いの家の機能を統合してはどうか。
- ・貸室サービスを学校に移動してはどうか。
- ・スクールバスを導入すれば小中学校を統合できるのではないか。
- ・小中一貫校にしてはどうか。
- ・設備の面で小学校を中学校に機能統合した方がよい。
- ・ふたみ記念館の展示を二宮小学校内に移設してはどうか。

### ○地域ごとに地域集会施設を集約

- ・そもそも児童館、老人憩いの家は活用されているのか。
- ・比較的建物が新しいコミュニティセンターに、機能を集約してはどうか。

### ○文化施設の利用促進

- ・ラディアン（Radian）の貸室を子育て支援などに利用できないか。
- ・町民センターのホールはラディアンで代用できるのではないか。
- ・ふたみ記念館の展示を役場に機能移転すると多くの人が見ることができて良い。



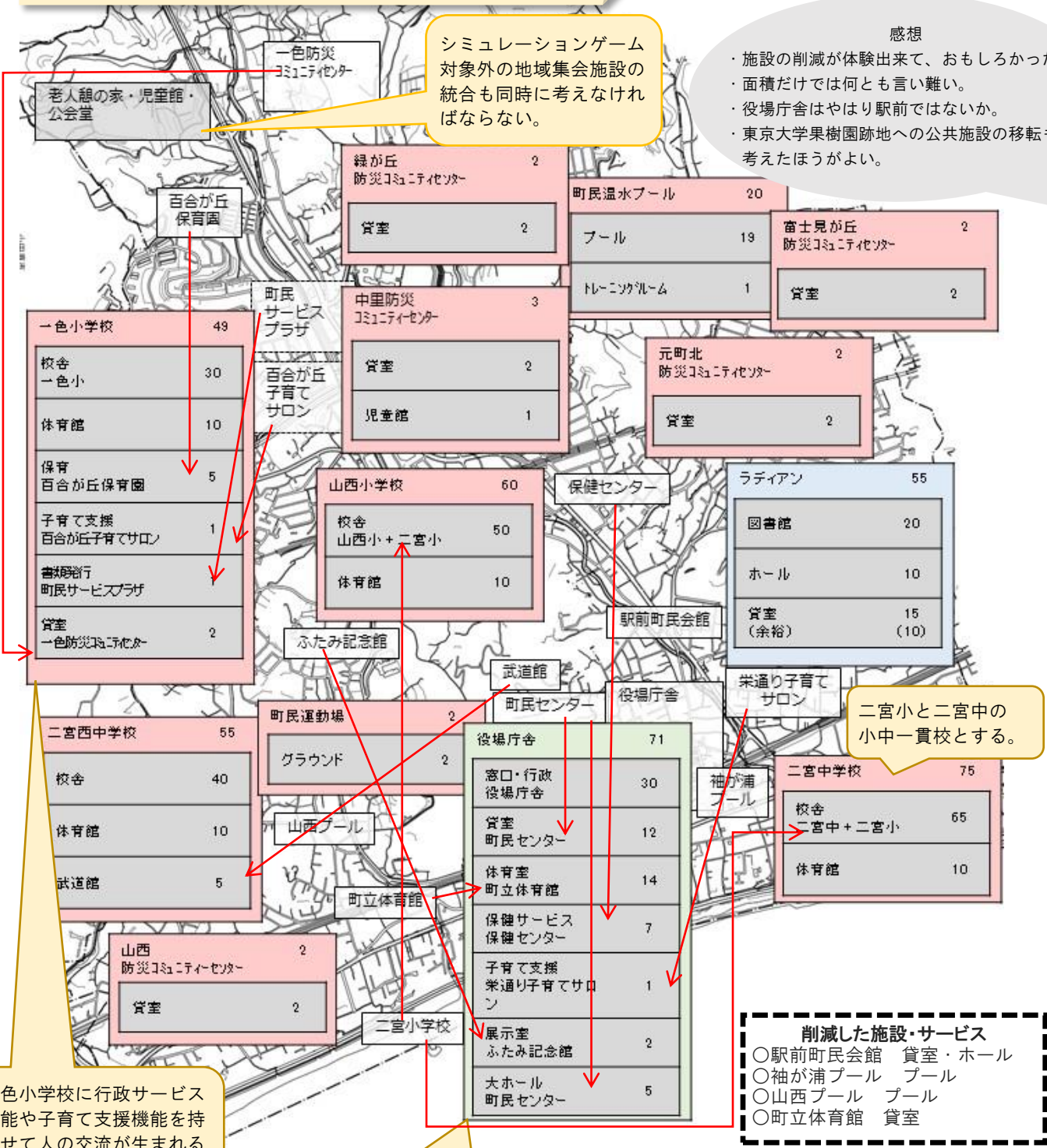
第4回(途中経過) 2班

ーコンセプトー

- ・ 利便性の高い駅前に機能を充実させる。
- ・ 現存の施設を極力活用する。
- ・ 学校を地域の拠点とする。

建物規模ポイントの集計結果

	建物規模ポイント	削減ポイント
現在	540pt	ー
目標	390pt	-150pt
結果	398pt	-142pt



シミュレーションゲーム対象外の地域集会施設の統合も同時に考えなければならない。

感想  
 ・施設の削減が体験出来て、おもしろかった。  
 ・面積だけでは何とも言い難い。  
 ・役場庁舎はやはり駅前ではないか。  
 ・東京大学果樹園跡地への公共施設の移転も考えたほうがよい。

二宮小と二宮中の小中一貫校とする。

- 削減した施設・サービス**
- 駅前町民会館 貸室・ホール
  - 袖が浦プール プール
  - 山西プール プール
  - 町立体育館 貸室

一色小学校に行政サービス機能や子育て支援機能を持たせて人の交流が生まれる施設とする。

利便性の高い二宮小学校跡地に役場や体育館など様々な機能が集約された複合施設を作る。

- ー次回のポイントー**
- ・ 施設へのアクセスの仕方を考える。
  - ・ 跡地などの活用の方策を考える。

■第4回(途中経過) 2班ポイント集計表

施設名	サービス				規模ポイント		備考
	現在	Pt	検討後	Pt	現在	検討後	
役場庁舎	窓口・行政	30	窓口・行政 + 貸室(町民センター) 体育室(町立体育館) 保健サービス(保健センター) 子育て支援(栄通り子育てサロン) 展示室(ふたみ記念館) 大ホール(町民センター)	30 12 14 7 1 2 5	30	71	・二宮小学校跡地へ移転して新設
町民サービスプラザ	書類発行	1	廃止		—	—	・書類発行を一色小学校へ
町民センター	ホール 貸室 余裕	5 12 8	廃止		25	0	・貸室を役場庁舎へ ・ホールを役場庁舎へ
駅前町民会館	ホール・貸室	5	廃止		5	0	
保健センター	保健サービス 余裕	7 3	廃止		10	0	・保健サービスを役場庁舎へ
町立体育館	体育室 トレーニングルーム 貸室 余裕	14 1 3 2	廃止		20	0	・体育室を役場庁舎へ
町民運動場	グラウンド	2	グラウンド	2	2	2	
武道館	武道館	5	廃止		5	0	・武道館を二宮中学校へ
町民温水プール	プール トレーニングルーム	19 1	プール トレーニングルーム	19 1	20	20	
山西プール	プール	5	廃止		5	0	
袖が浦プール	プール	2	廃止		2	0	
ラディアン	図書館 ホール 貸室 余裕	20 10 15 10	図書館 ホール	20 10	55	55	
ふたみ記念館	展示室	2	廃止		2	0	・展示室を役場庁舎へ
二宮小学校	校舎 余裕 体育館	40 25 10	廃止		75	0	・跡地を役場庁舎へ ・校舎を山西小学校、二宮中学校へ
一色小学校	校舎 余裕 体育館	30 15 10	校舎 体育館 + 保育(百合が丘保育園) 子育てサロン(百合が丘子育てサロン) 書類発行(町民サービスプラザ) 貸室(一色防災コミュニティセンター)	30 10 5 1 1 2	55	49	
山西小学校	校舎 余裕 体育館	35 15 10	校舎 体育館 + 校舎(二宮小学校)	35 10 15	60	60	
二宮中学校	校舎 余裕 体育館	40 25 10	校舎 体育館 + 校舎(二宮小学校)	40 10 25	75	75	
二宮西中学校	校舎 余裕 体育館	40 20 10	校舎 体育館 + 武道館	40 10 5	70	55	
百合が丘保育園	保育	5	廃止		0	0	・保育を一色小学校へ
百合が丘子育てサロン	子育て支援	1	廃止		0	—	・子育て支援を一色小学校へ
栄通り子育てサロン	子育て支援	1	廃止		0	0	・子育て支援を役場庁舎へ
山西防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
緑が丘防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
富士見が丘防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
元町北防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室	2	3	2	・更新時、必要なサービス量に合わせて減築して建替え
中里防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	貸室 + 児童館	2 1	3	3	
一色防災 コミュニティセンター	貸室 余裕	2 1	廃止		0	0	・貸室を一色小学校へ
<b>合計</b>					<b>540Pt</b>	<b>398Pt</b>	(削減量:142Pt)

※1 余裕・3X年後に余る面積を想定

※2 ラディアン以外の施設は3X年後更新の必要あり



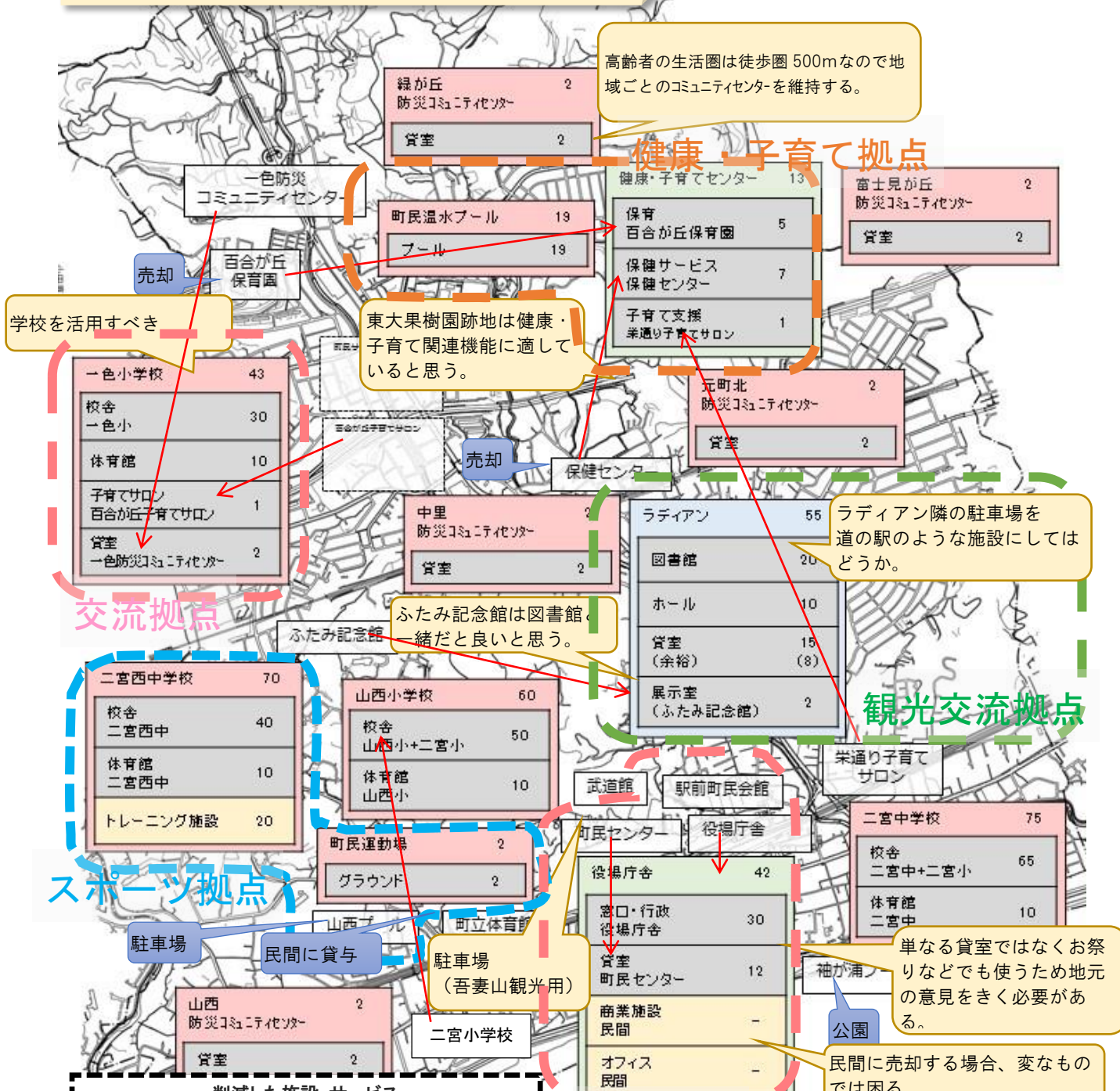
第5回 2班

—コンセプト—

- ・ 既存施設を有効活用
- ・ 地域ごとに拠点をつくる
- ・ 駅前に商業を集約し活性化
- ・ 東大果樹園跡地を健康・子育て拠点に
- ・ 「西中とグラウンド」はスポーツ拠点に

建物規模ポイントの集計結果

	建物規模ポイント	削減ポイント
現在	540pt	-
目標	390pt	-150pt
結果	389pt	-151pt



高齢者の生活圏は徒歩圏 500mなので地域ごとのコミュニティセンターを維持する。

健康・子育て拠点

- 健康・子育てセンター 13
- 保育 百合が丘保育園 5
- 保健サービス 保健センター 7
- 子育て支援 栄通り子育てサロン 1

- 富士見が丘 防災コミュニティセンター 2
- 貸室 2

学校を活用すべき

- 一色小学校 43
- 校舎 一色小 30
- 体育館 10
- 子育てサロン 百合が丘子育てサロン 1
- 貸室 一色防災コミュニティセンター 2

東大果樹園跡地は健康・子育て関連機能に適していると思う。

- 中里 防災コミュニティセンター 2
- 貸室 2

- 元町北 防災コミュニティセンター 2
- 貸室 2

ラディアン隣の駐車場を道の駅のような施設にしてはどうか。

- ラディアン 55
- 図書館 20
- ホール 10
- 貸室 (余裕) (8)
- 展示室 (ふたみ記念館) 2

交流拠点

ふたみ記念館は図書館と一緒にだと良いと思う。

- 二宮西中学校 70
- 校舎 二宮西中 40
- 体育館 二宮西中 10
- トレーニング施設 20

- 山西小学校 60
- 校舎 山西小+二宮小 50
- 体育館 山西小 10

観光交流拠点

スポーツ拠点

- 町民運動場 2
- グラウンド 2

- 武道館
- 駅前町民会館
- 役場庁舎

- 二宮中学校 75
- 校舎 二宮中+二宮小 65
- 体育館 二宮中 10

駐車場

民間に貸与

駐車場 (吾妻山観光用)

単なる貸室ではなくお祭りなどでも使うため地元の意見をきく必要がある。

公園

民間に売却する場合、変なものでは困る。

- 削減した施設・サービス
- 町民サービスプラザ 書類発行
  - 町民センター ホール
  - 駅前町民会館 貸室・ホール
  - 袖が浦プール プール
  - 山西プール プール
  - 町立体育館 体育室・トレーニングルーム・貸室
  - 武道館 武道館
  - 二宮小学校 体育館

駅前拠点

- 役場庁舎 42
- 窓口・行政 役場庁舎 30
- 貸室 町民センター 12
- 商業施設 民間 -
- オフィス 民間 -